

2026年6月12日

各 位

会 社 名 株式会社ウイズ・ワン
(コード番号 5251 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 井手 浩太
問合せ先 代表取締役専務 幸 隆志
T E L 03-5623-6711
U R L <https://www.wissl.co.jp/>

TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示

当社は、株式会社東京証券取引所より「TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示のお願いについて」の通知を受領いたしました。これに基づき、当社のTOKYO PRO Market（以下「TPM」）への上場目的及びその活用方針について、下記のとおりお知らせいたします（以下は追加的な開示事項を含んでおります）。

記

1. 上場の目的

当社は、知名度・信用力向上を主な目的として2023年3月にTPMに上場いたしました。上場による効果を活かして企業規模・業績を拡大させ、一般市場への上場（ステップアップ上場）とその後の更なる成長を目指してまいります。

2. 追加的な開示事項

(1) 中長期的な成長目標・成長戦略

中期経営計画「Scale & Growth」（2026年度～2028年度）において、最終年度である2028年12月期に売上高3,750百万円、営業利益375百万円（営業利益率10.0%）、社員数340名の達成を目標としております。具体的な施策は次のとおりです。

- ・ソリューションサービス事業の更なる拡大
プライム・エンドユーザー取引を中心とした「顧客価値の最大化」に伴う収益基盤の強化、およびパートナー開拓による開発体制の拡充を目指してまいります。
- ・AIソリューション事業の成長
最先端技術の社会実装を目指し、業界特化型のAIモデルを確立するとともに、お客様の生産性向上に寄与する提案型営業を推進いたします。あわせて、社内人材のスキル転換や育成を加速させることで、同事業を当社の新たな収益の柱へと育成してまいります。
- ・地方拠点展開の推進
積極的に自治体・官学と連携したサテライト拠点展開を行い、優秀なIT人材確保と地域経済への貢献を目指してまいります。
- ・M&A・資本提携候補企業の探索
市場への情報公表を通じて認知度と信頼性を高め、計画的なM&Aを推進してまいります。具体的には、当社との事業シナジーが見込めるシステム開発領域の企業を主たる対象とし、即戦力人材及び開発体制の確保・強化、事業領域の拡大、並びに顧客基盤の多様化を目的としたM&A・資本提携を検討してまいります。その推進にあたっては

「パートナーシップによる成長」を基本方針とし、中長期的な視点から対象企業の持続的な発展を支援してまいります。

これらの実現にあたり、TPM上場による信用力を活かした成長資金の調達、新規取引先やM&Aニーズの情報獲得、人材の確保・定着を図ってまいります。

(2) 一般市場への上場目標時期

中期経営計画「Scale & Growth」（2026年度～2028年度）の推進による企業規模の拡大、および社内体制の整備状況を総合的に見極め、一般市場への上場申請に係る各種形式基準の適合状況を踏まえたうえで、関係各所との協議を深めながら上場申請に向けた準備を計画的に進めてまいります。

(3) 上場予定市場

現時点においては、東京証券取引所スタンダード市場への上場を想定しております。当社は、情報技術力をもって「未来に希望を持てる社会づくりに貢献する」ことを社会的使命（Mission）に掲げ、地方拠点展開を通じた雇用の創出やIT化の推進に注力しております。このような地域社会への貢献や中長期的な視点での持続的な成長を目指す当社の経営方針は、健全なガバナンスと中長期的な企業価値向上を重視するスタンダード市場のコンセプトに最も適合していると判断しております。

以 上